

肝臓のなかま

第 147 号 2025 年 4 月 (3 月号)

日本肝臓病患者団体協議会 (JHC)

〒161-0033 東京都新宿区下落合 4-27-5-201

TEL.03-5982-2150 FAX.03-5982-2151

振替 00160-0-399187

口座名 日本肝臓病患者団体協議会

<http://nikkankyou.net/>も
ぐ
じ

- | | |
|-----------------------------------|---|
| ・「第 3 4 回肝炎対策推進協議会における日肝協委員の発言と回答 | 2 |
| ・『肝炎対策推進協議会 新委員紹介』 | 8 |
| ・ウイルス性肝がん・重度肝硬変の医療費助成のその後 | 9 |

第 3 4 回肝炎対策推進協議会における 日肝協委員の発言と回答

日肝協委員：常任幹事 山崎喜彦

幹事 萩部義一

幹事 木下真純

2025 年 3 月 7 日（金）10～12 時に航空会館において、第 3 4 回肝炎対策推進協議会が開催されました。発言は日肝協から 15 の原案を作成し、肝炎患者 3 団体 7 委員で分担して全ての案を発言予定でしたが、時間の関係で発言は 12 で打ち切れ、「ワクチンギャップ世代への B 型肝炎ワクチン接種の推奨」の発言は、次回に回さざるを得ませんでした。

以下、日肝協委員として肝炎対策推進協議会に臨んだ 3 名の発言と回答を記します。

肝炎患者 3 団体 7 委員による要望書 要望の趣旨説明 山崎喜彦委員（日肝協）最初に、この場で説明を求める以下の 3 点の要望の趣旨を山崎喜彦委員（日肝協）が行う。

- 1 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の要件緩和後の実績と今後の見解について
- 2 肝炎医療・肝炎検査の均てん化に向けた具体的な施策について
- 3 ウイルス性肝炎患者等の重症化予防事業の推進に係る今後の対策について

発言 萩部義一委員（日肝協）

資料 1 の 24 ページ職域検査促進事業について発言します。

職域検査において、肝炎ウイルスの検査結果が陽性となりますと、人事評価や偏見、差別、解雇が懸念され、社内での処遇を心配する従業員も多くいます。そのため、職域での肝炎ウイルス検査の普及が進まないという実態があります。この問題を解決するためには、事業者と協会けんぽ等の保険者とが連携し、場合によっては産業医とも連携して、従業員全体に対して肝炎ウイルスに関する正しい知識を広める社内研修などを積極的に実施する必要があると考えます。

保険者側での陽性者フォローアップが十分に機能していないことも課題であり、陽性者フォローアップが標準化されることについても保険者側との連携の実施をお願いします。

以上のような「肝炎検査促進事業」を推進して頂くことにより、早期発見・早期治療によりウイルス性肝炎陽性者の不安を払拭することにつながり、陽性者でも安心して働ける職場環境を整えることが非常に大切であり、重症化を予防することで保険者側の財政的な負担も大幅に減少させることも可能となります。

それらを踏まえ令和 5 年の実施状況を見る限り「周知啓発活動」は都道府県数で 16 保健所設置市で 6 とありますが、前年度の令和 4 年の報告数より減少しているのが実情であり十分ではないことは明らかであります。都道府県などで決定している「周知啓発活動」は前回本会議においても「引き続きこの職域事業を採用頂ける都道府県増えるように働きかけていきたい」とのご発言もありましたが、各都道府県及び各自治体に対する具体的な働きかけの内容と今後の対策についてのご説明をお願いいたします。

回答 安田肝炎対策室長

ご指摘は大変我々も重要と思っています。ウイルス検査という意味では、多様な検査機会を確保する場であり、今は心身への負担がより少ない治療が可能になり、肝炎患者の皆様が働きながら継続的に治療を受けることができるようになっています。そうした中で、医療保険者や事業主の肝炎への理解、協力は不可欠と思っています。職域検査促進事業について都道府県の数、保健所設置市の数の減

◆編集後記◆

3 月号の発行が、諸々の理由で大幅に遅れてしまいましたことをこの場を借りてお詫びいたします。現在、日肝協の「肝臓のなかま」は企画、原稿依頼と編集、版下作成、印刷所依頼を 2 名で分業し、封筒印刷、シール印刷、シール貼り、封入作業、郵便局本局への運搬は東京肝臓友の会のスタッフが担当しています。

編集以降は「東京肝臓のひろば」の発行責任者が行っており、企画のスケジュールが遅れ、発行のタイミングが「東京肝臓のひろば」と重なると同時の作業が困難になります。また、今回 3 月期は東京肝臓友の会の決算期でもあるため大幅な発行の遅れが生じてしまいました。

そこをお願いです。このようなことが再び起きるとも限りませんので、どなたか編集、版下作成作業までをお願いできないでしょうか。仕事等で Word の経験があれば問題なくできると思います。どうぞよろしくお願いいたします。(Y)

日肝協 電話相談

お困りのこと・知りたいこと・なんでも・いつでも・お電話を

 03-5982-2150

相談日/火・木・金 10:00~16:00

賛助会員を募集中!!

日肝協は肝臓病の最新治療法などの情報発信や全国各地の患者会の設立、会運営への援助、国会・厚労省などに対して肝炎対策を進めるよう働きかけをしています。それらの活動を進めるため広くご協力を仰ぐべく「賛助会員」を募っています。ご協力をお願いします。

賛助会費 1口 2,000円/年 日肝協会報「肝臓のなかま」を年4回お届けします。申込みは郵便振替で。

口座番号 00160-0-399187 **口座名** 日本肝臓病患者団体協議会